

2025年12月吉日
DCMホールディングス株式会社

DCM DIY place × 広尾小学校

山車と7つの屋台を作り上げた「広尾どんどこ祭り」大盛況

「無理でしょ」から「あががやりたい！」へ 子どもたちの自主性をDIYで支援

DCMホールディングス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長兼CEO：石黒靖規）のグループ会社であるDCM株式会社（代表取締役社長：石黒靖規）は、体験型店舗「DCM DIY place」を通じて、DIYによる小学校への教育貢献を実施しています。

12月6日、渋谷区立広尾小学校では、渋谷区が推奨する探究学習「シブヤ未来科」の成果発表会として「広尾どんどこ祭り」が開催されました。DCMは9月より資材提供や出張講師で支援し、お祭り本番では子供たちと一緒に作り上げた山車とお祭り屋台で、他学年や保護者の方、地域の方を楽しませました。

DCMはこの取り組みにより、子どもたちの発想力を育み、DIYでそのアイデアを具現化する体験を通して、主体性と思考力を養う教育活動への貢献を推進しています。



お祭りの当日、会場の体育館には、全学年に加えて保護者にくわえ、地域のお祭りの伝統を大切に守ってきた町会の方々も集まりました。祭りに登場したのは、子供たちがDIYで作り上げた、高さ2メートル近くもある力作の山車です。電動工具の使い方を学ぶところから始め、木材の組み立て、ペンキでの色塗り、さらには金色の鳥や提灯といった装飾まで、すべて子供たちがデザインし、完成させました。子供たち自らが編み上げた綱を引いて体育館を練り歩き始めると、会場からは大きな手拍子と歓声が上がり、盛大なスタートを切りました。

各学年の成果発表の時間になると、前日にみんなで組み上げた4年生たちの屋台に、たくさんのお客さんが集まりました。千本くじチームは、行列ができる大盛況となり、ちょうどいいサイズになるよう作り直した大きな箱からは、たくさんの景品がちらりと見え、お客様の目を引いたようです。



スーパー・ボール・すくいチームが楽しくカラフルな模様に塗り上げた台には、小さな子もたくさん集まりました。



輪投げチームは、棒の位置や輪の大きさを何度も変えて工夫した特製の台を用意しました。これにより、年齢に応じて投げる距離にハンデを設けるなど、誰もが楽しめるような独自のルールを作り上げました。一方、射的チームも工夫を凝らしました。台の高さを正確に測り、小さな子供でも標的を撃ち落としやすい高さに調整したこと、他学年の児童から大人気となりました。



ピンボールチームは、台の中の障害物の位置をみんなで決め、楽しい色合いに塗り上げただけでなく、上からボールを落とす装置を作ってゲーム性を高めました。

隣り合うストラックアウトチームとおみくじチームは、点数の高い人が当たり確率の高いおみくじを引けるなど、コラボ企画で盛り上げました。ストラックアウトは実験を繰り返しながら的やボールに使う素材を決め、おみくじは大当たり～はずれまで本数と色を決めるなど、他学年のお客さんでもうまくゲームが楽しめる工夫が随所に施されていました。



「色塗りとか、電動ドライバーでねじを止めるのが楽しかった！」「最初はあまり人が来なかつたけど、最後の方にたくさんお客様が来てくれて嬉しかった」など、当日も目を輝かせながら教えてくれた子供たち。最初は自分たちが組み立てや色塗りをするのに夢中でしたが、準備を重ねるごとに「どうしたら来た人が楽しめるか」「そのために足りないものは何か」にまで想像力を広げ、「次はこれを作りたい」「こんなものを作るためにはどんな部品が必要ですか？」と相談するまでに成長しました。

大盛況だった今回の「どんご祭り」。「伝説にしたい！」と意気込んでいたみんなの全力の取り組みのおかげで、その思いがかなったようです。

渋谷区立広尾小学校4年1組担任 進藤大介先生より：

4年生の「広尾どんご祭り」発表への制作ご協力を誠にありがとうございました。子供たちはやり切ったという想いでいっぱいのようでした。年度当初は、「屋台作りたいけど、さすがに無理でしょ。」という思考になっていた子供たちが、今では「あがやりたい！」「これがやりたい！」と、自分たちから活動を楽しむようになったのはDCM様のお陰です。子供たちからは、当日もまだまだやりたいことが思いついたようで、担任としてもこれからも続けたいと思う活動となりました。多くのお時間と資材をご提供いただいたこと心より感謝申し上げます。

引き続き、本校の教育活動へのご支援とご協力のほどよろしくお願いします。

DCM DIY placeでは、今後も渋谷区小学校等の探究学習に積極的に参画し、持続可能な地域の発展と、子どもたちの主体的な学びのお手伝いをしてまいります。先生方や園児・生徒たちのものづくり協力、文化祭や卒業制作のお手伝い、サステナブル特別授業、店舗でのワークショップ開催などの協力もお引き受けしています。

■DCM DIY placeとは

「DIYによる暮らし快適化」のお手伝いをする店舗です。日々の暮らしを快適にするツールとアイデアを取り揃え、「やってみたら自分でできた！」を応援する、ホスピタリティにあふれた体験型店舗です。

店舗名：DCM DIY place

住 所：東京都渋谷区恵比寿4丁目20番7号 恵比寿ガーデンプレイスセンター1F

営業時間：10:00～20:00

定休日：1月1日～3日、法定点検等別途指定する日

HP: <https://www.dcm-hc.co.jp/dcm-diy-place/>

Instagram: [@dcmdiyplace_official](https://www.instagram.com/dcmdiyplace_official)

DCMホールディングス株式会社とは

全国でホームセンター事業、EC事業等を展開しております。売上高5,361億円、全国に約840店舗・約2.4万人の従業員を擁しています（2025年2月末現在）。

グループ共通の経営理念「Do Create Mystyle くらしの夢をカタチに」のもと、お客様のために、新しい商品・サービスを創造し、変化に柔軟に対応しながら、地域と団結し、社会に奉仕する、なくてはならない企業のカタチを実現します。

〈本件に関する問合せ先〉

DCM DIY place広報事務局（株式会社K&L内）担当：宮城・伊藤・加藤

TEL：080-5427-9134（加藤携帯）、03-5211-8131 E-mail: dcm-pr@klt.co.jp



Do Create Mystyle くらしの夢をカタチに